

ちびっこコンサート



2024年2月23日
(金・祝)

昨年9月に初開催された「ちびっこコンサート」。ご好評につき早くも第2回目が行われました。自由にのびのび音楽を楽しむ時間は、ちびっこに限らず大人にとっても貴重な時間です。今回は、スクールの元生徒さんでもあった石黒直人さんにご感想をいただきました。ちなみに石黒さんのお母様は今もコーラスクラス(レ・グルヌイユ)にご参加くださっています。

♪おともも楽しいちびっこコンサート♪

小学2年の娘と参加をさせていただきました。会場を見たところ小さなお子様が多かったので、未就学児向けの内容なのかと少し不安に思いましたが、始めてみると、年齢関係なく大人も楽しめるような内容となっており、非常に充実した時間を過ごさせていただきました。

会場の広さも丁度良く、音を間近に感じることができ、良かったです。

また「自由に何をしてもいい」というのが子供の好奇心、冒険心を刺激したようで、ピアノの近くに行ったり、ハンマーの動きを見たりして楽しんでおりました。スタインウェイのピアノを好きなだけいじれるというだけでも大変貴重な機会かと思いましたが、(正直、大丈夫か?という気持ちでしたが...)子供の記憶にも残る時間になったと思います。

普通のコンサートだと、知らない曲が続いたり静かな曲だったりすると飽きてしまいがちですが、「音楽というのは楽しいものなんだ」という感覚を親としても持って欲しいと思っているので、そういった意味でも有難い空間、演出でした。

個人的には、滝廉太郎がクラシック曲を作曲していたという事実を始めて知り、またその曲を生演奏で聞いたことが一番印象的でした。帰ってからも聴こうかと思いましたが、あまり音源が無いようで...

貴重な演奏と、知らない音楽に出会う喜びを与えていただき、感謝申し上げます。次回も楽しみにしております。【石黒直人】



←津布楽先生にしっかり見守られながら、スタインウェイに触ってみる子供たち。他ではなかなか経験できない、とっても貴重な機会です。



大きなスクリーンで絵本を映しながら、読み聞かせの時間。津布楽先生のピアノ伴奏と江原先生の優しい声で、大人も子供も絵本の世界にいざなわれます。→

～プログラム～

- ♪ 桑原永江/津布楽杏里 いっしょに、ね
♪ J. S. バッハ 主よ、人の望みの喜びよ BWV. 147
♪ F. ショパン ノクターン Op. 9-2
♪ F. ショパン ワルツ Op. 64-2
♪ 武島羽衣/滝 廉太郎 花
♪ 滝 廉太郎 日本風の主題によるピアノのための
2つの小品より「メヌエット」「憐」
- ♪ 葉加瀬太郎 情熱大陸
- ～休憩～
- ♪ 津布楽杏里 雪だるまのだるりん
♪ 桑原永江/森山至貴 どらやきハウンド
♪ 桑原永江/津布楽杏里 はまぐりのハマちゃん
♪ 新沢としひこ/あべ弘士 (絵)
- だれかがほしをみていた
(絵本 読み聞かせ)
- ♪ 新沢としひこ/津布楽杏里 だれかがほしをみていた
- ♪ 宮崎駿/久石譲 君をのせて
♪ ワームホールプロジェクト/高田浩 シャイニングスター
♪ J. ブラームス ハンガリア舞曲 第5番



津布楽先生作詞作曲の
「雪だるまのだるりん」
youtubeで見られます!

コンサート演目でも大好評だった「雪だるまのだるりん」がYouTubeで公開されています!こちらのQRコードからぜひご覧ください♪みんなで楽しく歌いましょう♪



おさらい会

2024年3月20日(水・祝)

他の生徒さんや保護者の方々に、日頃の練習の成果を発表する「おさらい会」。今回は出演者も多く、にぎやかでバラエティーに富んだ会となりました。その中で、込山先生と2台ピアノで出演された福島恵子さんにお話を伺いました。



↑息ぴったりの福島さんと込山先生。なかなか聴く機会のない2台ピアノの迫力ある演奏に、会場の皆さんも魅了されていました。

♪2台ピアノの魅力♪

昨年秋のおさらい会に引き続き2台ピアノで参加しました。一人では味わえない掛け合いや響きの厚みが2台ピアノの魅力です。また、連弾と違い相手と距離があるので、呼吸の合わせが難しいのも特徴です。今回は、ラフマニノフとプーランクの全く違う作風2曲を演奏しました。ラフマニノフで苦労したのは弱音です。音符数が多い分、思っている以上に大きく響き、指導いただいた林さち子先生には「もっと弱く」と毎回のようアドバイスされました。プーランクは弾いていてワクワクする曲です。本番ではどうしても緊張するのですが、そういった場面でも聴いている方に曲の持つ魅力が少しでも伝わっていたら良いなと思いました。演奏後、林先生にこの曲が聴けなくなるのが残念という言葉をかけていただき、ペアを組んだ込山先生にも楽しかったと言ってもらえ、少しホッとしています。最後になりましたが、充実した楽しいレッスンをしていただいたお二人に感謝申し上げます。【福島恵子】

♪ ~プログラム~ ♪

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|
| 1. Vn バッハ
シューマン | メヌエット No.3
楽しき農夫 | 10. Vo 北原白秋/山田耕筰
水本誠・英美/水本誠 | からたちの花
With You Smile |
| 2. Pf 湯山昭 | お菓子の世界より「ポップコーン」 | 11. Pf モーツァルト | ピアノソナタ K. V. 545 第2楽章 |
| 3. Pf フルグミュラー | アラバスク | 12. Pf ベートーヴェン | ピアノソナタ 第14番 月光 第1楽章 |
| 4. Pf モーツァルト
ギロック | アイネ・クライネ・ナハトムジーク
インディアン達の踊り | 13. Pf ショパン | エチュード op. 10-12 「革命」
ソナタ 1番 |
| 5. Pf ティアベリ | アレグレット | 14. Cl J. X. ルフェーヴル | 1. アレグロ モデラート 2. アダージョ 3. ロンド |
| 6. Pf フルグミュラー | 25の練習曲より「狩」 | 15. Pf ラフマニノフ
プーランク | Suite No. 2 ロマンス
カプリッチョ |
| 7. Pf チャイコフスキー | 古いフランスの歌 | 16. 若者たちのための室内楽クラス
グリーグ | ホルバルク組曲 1, 2, 3, 5楽章 |
| 8. Vn ヴィオッティー | コンチェルト No.23 第1楽章 | | |
| 9. Vo 宮崎駿/久石譲
ワームホールプロジェクト/高田浩 | 君をのせて
シャイニングスター | | |

春のミュージックキャンプ

2024年3月30日(土)・31日(日)

春休みに開催される「春のミュージックキャンプ」は、器楽を学ぶ方々にアンサンブルの楽しさを体験していただく日帰りイベントです。小学3年生以上で楽器が演奏できる方なら、どなたでもご参加可能。年齢も経験も関係なく、初めて顔を合わせる人とも音楽を通じてすぐに打ち解けて仲良くなれます。夏の合宿や秋の「楽しくアンサンブル」と共に、おひとりでもどうぞお気軽にご参加ください。ぜひたくさんの方にアンサンブルの楽しさを知っていただき、世界を広げるきっかけにさせていただきたいと思っております。今回は、長年ソルフェージュスクールの活動にご理解をお寄せいただき、さまざまなイベントにもたくさんご参加くださっている鳥巢さんに、春のミュージックキャンプを通して感じた音楽への向き合い方をお話いただきました。

♪春のミュージックキャンプに参加して♪

年を重ねても、進歩を感じられること、新しい発見は楽しく、「この分野において今が人生最高レベル!でもこれから!」と感じられるのは嬉しいことです。

楽器が上達して、新しい音楽の楽しみが見えてくることで自分自身への希望が広がります。

音楽や楽器との出会いにはさまざまな形があります。大人になって初めて音楽に触れる人や、私のように60歳を過ぎてから再開する人もいれば、ソルフェージュスクールで子供のころから音楽になじむ人もいます。

ただ、どちらもいつも「これから」なのだと思えます。

私にとっては家族と仕事が生活の中で最も優先されることであり、今もこれからも音楽に費やせる時間は限られています。

それでも仕事と同様、何歳になっても知識と技術と経験と理解は深められるし「これから」と再確認できたことは良い刺激になりました。【鳥巢 修】

♪ サンサーンス クラリネットソナタ 1楽章
♪ マザス 二重奏曲
♪ O.ギボンス ファンタジア
♪ リコーダー合奏 など

春のコンサート

2024年4月29日
(月・祝)

毎年恒例の春のコンサート。お客様としてお越し下さった生徒の島さんは、音楽に造詣が深く、臨場感が伝わるご感想をお寄せくださいました。

♪春のコンサートを聴いて♪

昨年は満席で来場叶わず涙を呑んだ「春のコンサート」だが、今年は無事に聴くことができた。会場は三連休の最後にも関わらず多くの人で賑わっている。中には海外の方のお姿も。6月のスクールの演奏会以来でお逢いする方もあり、さながら同窓会のような雰囲気である。

最初はシューベルトの楽興の時より2曲。まずピアノの音そのものが深いな、と思った。皆さんの寄付により蘇った至宝の名器スタンウェイ。作曲家でもある津布楽先生のピアノは立体的で、晩年は水銀による梅毒治療の後遺症に悩まされていたとも言われているシューベルトの激しい苦悩が手に取るように感じられる。先生の演奏されているお姿がシューベルト本人に被って見えた。

変わってフルートの曲が有名なフランスのドゥヴィエンヌのクラリネットソナタ。古澤先生の粋なクラリネットに加藤先生のセンスたっぷりなピアノ。18世紀後半の美しく雅な世界。耳に至福な一曲。こうした新たな曲との出会いもコンサートでの楽しみのひとつである。

後半は江原先生によるシューベルトとシューマンの歌曲からスタート。私は3曲目の『ガニュメート』と続く4曲目の『献呈』が大好きで、先生の透명한歌声にうっとりだった。歌詞を直前に朗読して下さる丁寧な配慮が嬉しい。津布楽先生の伴奏も聴きごたえ十分で華を添えていた。

ブルッフの8つの小品より4曲は古澤先生の深い音色のクラリネットと妹尾先生の骨太のヴィオラ、それを込山

先生の優しいピアノが支えていらっしやる。まさにドイツ的な味わい。6番のノクターンが気に入った。

そして最後、とっておきのアンコールが待っていた。なんと出演された先生方が一堂に前へ。古澤先生編曲、リコーダー2本とクラリネット、ヴァイオリン、ピアノによる超豪華伴奏の中、江原先生がカーペンターズの『シング』を唄って下さったのだ。そしてお馴染みの Lalalalalala・・・の部分は会場の皆さん一同で唄って参加した。声を出すっていいな。みんなの気持ちの一つになった瞬間だった。

ソルフェージュスクールの一流講師陣による恒例の年2回のコンサート。早い話だが、「クリスマスコンサート」も楽しみなった。

【島 宗一郎 (スクール生徒)】



↑ 普段は講師として皆さんと接している先生方。コンサートではプロの演奏家として、素敵な音楽を皆さんと共有♪

【プログラム】

♪「楽興の時」より

第2番、第3番 シューベルト

♪ソナタ第2番 変ホ長調 ドゥヴィエンヌ

♪春の信仰/君はわが戀い/ガニュメート

シューベルト

♪献呈

シューマン

♪至福

シューベルト

♪「8つの小品」より

1番、2番、6番、7番 ブルッフ

【今後の予定】

夏季合宿

8月13日(火)～16日(金)

ソルフェージュスクールでは公式 HP の他、Facebook、X、Instagram を開設しております。

詳細はQRコードにて lit.link をご参照の上、ぜひフォローお願いします♪



♪2023年度♪ 皆勤賞・精勤賞

〈皆勤賞〉2名 〈精勤賞〉3名

5名にはタオルや消しゴムなど、生徒さんのイメージに合わせてスタッフが選んだプレゼントをお渡ししました♪



〈編集後記〉

昔は梅雨といえばしとしと長雨で肌寒かったり、夕立の後に虹が出たり…風情があったなと感じます。気候がここまで変わってくると、新しく生まれてくる芸術の形にも影響が出てくるのでしょうか。

〈感染症対策〉

様々な感染症が引き続き流行しています。手洗い・うがいを心がけ、体調がすぐれない時は無理せずお休みください♪